



阿賀野市立京ヶ瀬中学校

～ <http://kyogase-jhs.agano.ed.jp/> ～

京ヶ瀬中学校

〒959-2123
阿賀野市姥ヶ橋739
TEL.0250-67-2004

28-07号

平成28年10月28日発行

京ヶ瀬中学校の大切な文化

校長 渡辺 安治

ひと雨ごとに秋の深まりを感じる季節となりました。山の木々も燃えるように、美しく紅葉していきます。実りの秋は、落ち着きと安らぎももたらしてくれます。

10月22日、当校の合唱コンクールが開催されました。学校ではどの行事にもねらいがあり、生徒たちがより成長する機会となっています。今回の合唱コンクールのねらいは以下のとおりです。

- 1 学年・学級の連帯感や協力性を高める。
- 2 合唱づくりをとおして、互いのよさを認め合う。
- 3 一人一人の音楽表現を創意工夫する力、音楽表現の技能の向上を図る。

合唱コンクールの当日は、一人一人が真剣によりよい歌声を奏でようと精一表現しました。また、全校での混成3部合唱「京ヶ瀬中学校校歌」も素晴らしい歌声を披露できました。学年合唱・クラス合唱から地域や保護者の皆様方は、まとまりや一体感を感じられたのではないかと思います。その意味でも、京ヶ瀬中学校にとって合唱は、心を育む『大切な文化』です。生徒たちは合唱をとおして、また一回り成長したことでしょう。その確かに成長した姿が、地域ご家庭でも見られることを楽しみにしています。



十歌重奏 ～全ての歌に想いを乗せて～

実行委員長 畑 弥央子

中学生時代の合唱コンクールのことを、今も鮮明に覚えています。1年生の時、指揮をしていた男の子のことが好きだったので、合唱というよりは別のことで頭がいっぱいでした。2年生の時の合唱は、あまりうまくいきませんでした。3年生の時は、あることをきっかけに、クラス全体がまとまり、皆で頑張った！と実感できる合唱をすることができました。3年生の時の合唱は、私の人生の宝物のひとつです。

この合唱コンクールが、生徒たちの人生の良き1ページになることを願っています。スローガンには、“全ての歌に想いを乗せて”とあります。「楽しい」、「苦しい」。期間中、生徒は様々な想いでいたはずですが、あのたった数分のために、何日も何日も練習を重ね、時にはなぜこんなことをしているのか、分からなくなることもあったと思います。それでも、それを経て生まれた合唱や音楽は、必ず、ふれる人の心と、演奏者の心を動かします。それを今回体現した生徒のエネルギーは、素直に「すごい！」です。

コンクール後の終学活が終わり、下校する生徒たちとすれ違った際、ある生徒が足を止め、私の目をまっすぐ見て「ありがとうございました」と言い、頭を下げました。びっくりしました。お礼の言葉への嬉しさではなく、何か熱いものがこみ上げてきました。

私にとって、京中の子どもたちと音楽ができることは幸せです。それをいつも心に留め、音楽担当として自分にできることを一生懸命やっていきたいです。

学習指導部より

今年度の全国学力・学習状況調査(3年生が対象、4月19日実施)の生徒質問紙調査についての分析結果をお知らせします。

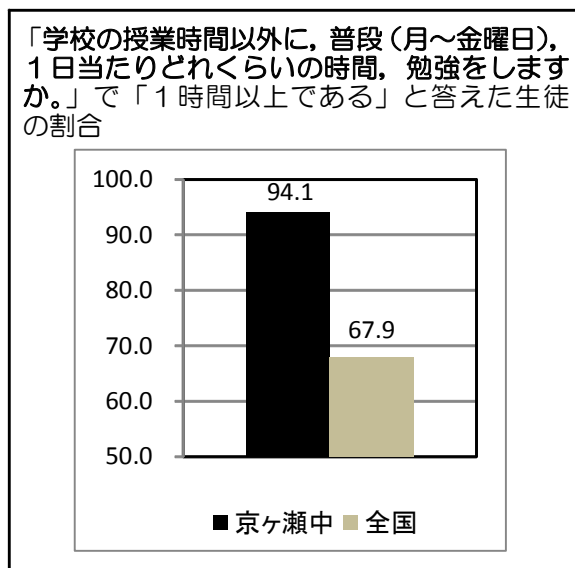
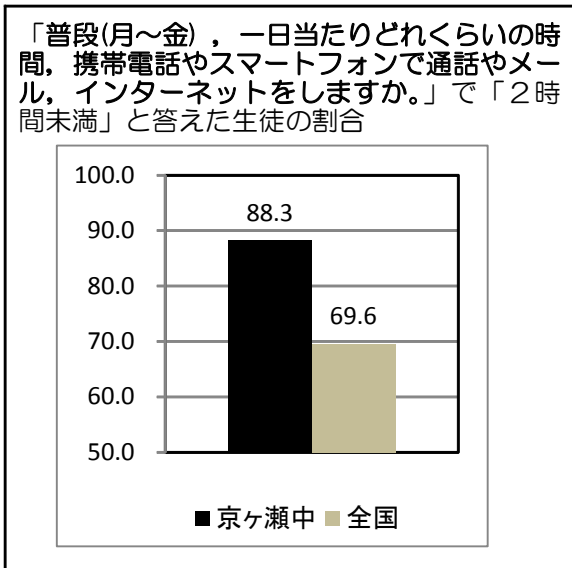
質問紙調査では全部で85問の質問項目がありました。各質問結果の分布が、全国の分布と比較して、

- ①明らかに良い傾向がある(全国比+10P以上)……………18項目
- ②明らかに良くない傾向がある(全国比-10P以上)……………5項目
- ③全国とほぼ同じ傾向である(全国比-10P～+10P)……………58項目
- ④良いとも悪いとも判断がつかない分布である……………4項目

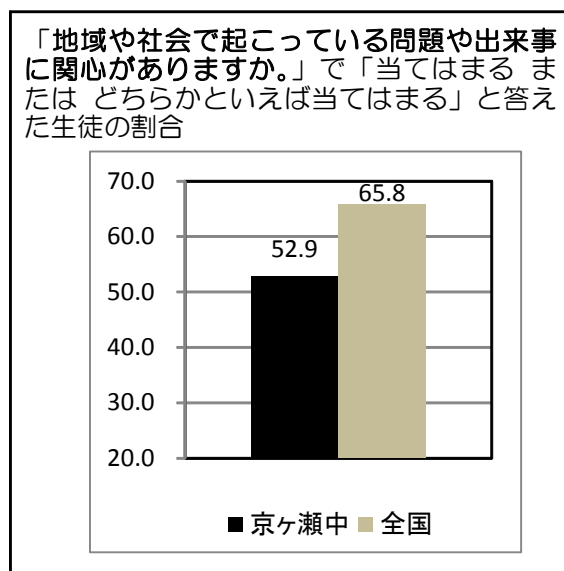
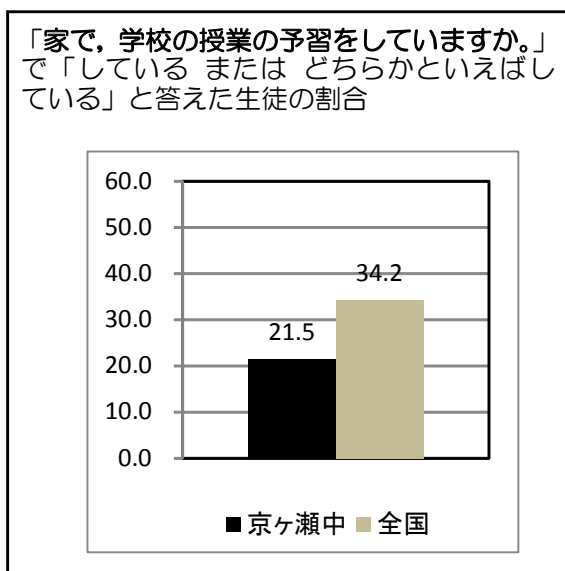
このことから3年生は、全国と比べてよい傾向にあると思われれます。

次に「①明らかに良い傾向がある」ものと「②明らかに良くない傾向がある」ものを紹介します。

【明らかに良い傾向があるもの】



【明らかに良くない傾向があるもの】



【学習指導部から】

上のことから、3年生は「2時間以内のメディアコントロール」ができており、「1時間以上の家庭学習」ができていると答える生徒が全国の割合よりも多いことがわかります。それ以外にも「家で、自分で計画を立てて勉強している」と答える生徒も全国より約30%多いこともわかりました。これらが確かな学力の向上と結びついていることが考えられます。今後、「予習をすること」が授業への参加意欲を高め、「地域や社会で起こっている問題や出来事に関心をもつこと」により生きる力を身につけ、それらがさらなる学力向上にもつながっていくと考えられます。

生徒の成長 ～各種催し物・大会に参加して～

「あがの福祉フェスタ2016に参加して」
～学んだこと～

3年1組

私は初めてこの活動に参加し、しっかりと接客できるのか心配でした。また、その場に行ってみると障害をもった方もたくさん参加していて、どう接したらよいか不安もできました。しかし、販売が始まると、皆さんが優しく笑顔で話しかけてくれてとても楽しかったです。また、たくさん商品を買ってくれて、喜んでもらうことができました。私はこの活動に参加してよかったです。福祉フェスタで出会った皆さんに感謝し、皆さんの優しさを忘れないで、これからもがんばっていきたいです。

「あがの福祉フェスタ2016に参加して」
～初めての活動～

3年2組

私は去年に引き続き、2度目のフリーマーケットへの参加でした。障害者の方とのコミュニケーションに少し不安がありましたが、いざその場になると上手くできて、心配することはありませんでした。耳が不自由な方が、京中の店に来ていただいたときには、手話通訳の方に「ありがとうございます」の手話を教えていただき、人の温かさに触れることができました。私は皆さんからいただいた温かさを今度は私から、お返しできるようになりたいです。

「阿賀野市 戦没者追悼式に参加して」
3年2組

僕は、これまで戦争は、自分にはあまり関係ないことだと思っていました。でも、阿賀野市の戦没者追悼式に参加して、市内の人々がたくさん戦争で尊い命を落としていることから、全国でも各地で様々な立場の人々が数多く、命を落としていることを実感しました。また、追悼式から、平和の大切さや平和であることがいかに幸せであるかを学びました。僕は、これら学んだことをいつまでも忘れずに生活していきたいです。



「コスモス祭りに参加して」
2年1組

去年までと違い、今年は販売する側として参加しました。初めは慣れずあせってしまいましたが、慣れてきたら冷静に接客することができました。このことから、改めて仕事をしている人の大変さがわかりました。そして、この仕事の楽しさも知ることができ、学んだことがたくさんありました。少しの時間でしたが、ほかの店を回り楽しむこともでき、充実した1日でした。

商品を提供してくれたり、協力してくれたりしていただいた皆様に感謝しています。ありがとうございました。

「下越駅伝大会に参加して」
1年2組

僕は、初めての下越駅伝大会に出場してみて、よい経験ができた実感しました。男子の駅伝メンバーは、全員1年生だったけど、みんなでつらい練習も乗り越えて頑張ることができました。駅伝の試走のため、新発田の陸上競技場まで行き、実際に走るコースを何回も何回も確認しました。学校での練習もペース走やビルドアップ走などをしながら、着実に力をつけていきました。結果は、完敗だったけど充実した駅伝でした。駅伝大会で学んだ諦めない心を大切にして、今後の生活に生かしていきたいです。



「科学研究発表会に参加して」
1年2組

僕は科学研究で、十円玉を綺麗にする方法を調べ、そこから疑問に思ったことを実験しました。発表会に参加するという話を聞いたときは、正直不安と焦りでいっぱいでした。本番では、参加していた水原中や安田中の発表に圧倒されながらも落ち着いて発表できました。忙しい中でも原稿やパワーポイントの作成を手伝っていただいた石村先生や会場まで足を運んで見に来ていただいた校長先生に深く感謝しています。今回の貴重な経験を今後の学びに生かしていきます。



Inspire the next

生徒指導部より
生徒指導主事 齋藤 佑

重点期が変わりました。

いじめ見逃し0重点期の生活目標

「絆 深めて あったか京中」

- ・ 3期テストを意識し、集中して学習に取り組もう
- ・ 2学期を反省し、充実した冬休みになるよう生活設計を立てよう

10月の生徒の様子について

良かったこと

○感動！各学年・各クラスが1つに

～合唱コンクール～

各学年・各クラスが練習を通して心が一つとなり、自分たちの学級のカラーを歌声に乗せて表現しました。

○元気でさわやかな挨拶が校区内にこだましていました。

P T A校外生活部の皆様から生徒の下校時の様子を見ていただきました。元気な挨拶を心掛けようと職員がそろって指導しております。今後も「元気な挨拶ができる京中生」を目指し指導に当たってまいります。よろしくをお願いします。

事前にお子様と下校時間の確認をお願いします

10月31日から部活動の終了時間が変わります。

学校では、待ち時間なく下校できるよう事前に退校時間を家庭に伝えるよう指導をしています。通常は以下のとおりの下校時間となっておりますのでご理解・ご協力をお願いします。

下校時間

50分授業日 5時間 15:10 6時間 16:10

45分授業日 5時間 14:45 6時間 15:40

部活動終了 卒業式まで完全下校 17:45

※ 特別時間割の際等は、週予定等でも確認してください。

「絆 深めて あったか京中」

「仲間を喜ばせる事ができる温かい心を持つ人へ」

合唱コンクールでは、学年や学級が一つになり自分たちのカラーを伝えることができました。

合唱コンクールは当日の歌のできうんぬんより、当日までの学級としての努力の在り方が重要だと感じています。

合唱コンクール当日まで、各学級ではいろいろな事があったと思います。リーダー中心に歌う雰囲気醸し出していた学級、毎日合唱練習終了後にミーティングを行っていた学級、昼休みに自主的に練習していた学級、様々でした。「学級のために、みんなのために」自分自身が貢献できることは何かを考えて、一人一人が行動していたと思います。

合唱コンクール前、各クラスの前には一人一人が合唱への意気込みを書いたメッセージをまとめたものが掲示されていました。

コンクールが終わると、達成感とともに、感謝のメッセージがこだましていました。「合唱が終わるときもっと歌いたかった」、「みんなと歌っているときすごく気持ちよかった」、「一生忘れない思い出になった」、「このクラスでよかった。みんなありがとう」。

どの学級もすばらしい合唱にしようと心を合わせた成果がこうした言葉につながっていると感じます。クラスの心がひとつになった合唱、感動の歌声が体育館に響き渡りました。

さて、合唱コンクールが終わりました。11月は「いじめ見逃しゼロ全校集会」に全校体制で取り組んでいきます。

合唱コンクールで築き上げた絆を絶やすことなく、「温かい心をもった人」を目指して日々の学校生活を送ってもらいたいと思います。

「いじめは絶対に許さない・見逃さない」意識を定着させるとともに、普段の学校生活の振り返りをしてほしいと全校朝会で話しました。京ヶ瀬中学校の目指す生徒像である温かい人間関係を構築できる生徒が育つよう全職員一丸となって継続して取り組んでいきます。